



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 昭和シェル石油株式会社

コード番号 5002 URL <http://www.showa-shell.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役グループCOO (氏名) 新井 純

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務統括部長 (氏名) 吉岡 勉

TEL 03-5531-5591

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	759,275	8.4	37,209	162.8	36,552	157.7	24,610	291.2
24年12月期第1四半期	700,725	1.4	14,157	△63.6	14,183	△63.9	6,290	△69.3

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 25,717百万円 (252.5%) 24年12月期第1四半期 7,295百万円 (△65.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	65.35	—
24年12月期第1四半期	16.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,248,388	295,583	21.7
24年12月期	1,233,193	273,783	20.3

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 271,431百万円 24年12月期 249,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	9.00	—	9.00	18.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,340,000	2.2	19,000	—	19,000	—	11,000	—	29.21
通期	2,710,000	3.1	46,000	213.0	45,000	255.1	26,000	—	69.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	376,850,400 株	24年12月期	376,850,400 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	227,502 株	24年12月期	227,342 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	376,622,958 株	24年12月期1Q	376,623,992 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在における情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、当社グループ(当社及び連結子会社、以下同様)の業績は、経済情勢や市場動向並びに為替レートの変動等の要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項については、四半期決算短信【添付資料】3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年3月31日)におけるわが国の経済は、引き続き輸出に力強さを欠いたものの、政府が打ち出した緊急経済対策などを背景に個人消費や公共投資が底堅く推移し、設備投資や企業の生産活動についても徐々に持ち直しの動きがみられました。

原油価格を取り巻く国際情勢につきましては、年初は好調な米国の暖房油需要や経済指標を反映して需要拡大の観測が高まりましたが、以後、キプロス問題など欧州経済に対する不安感が再燃するなか不透明感が強まりました。

代表的な指標原油価格であるドバイ原油価格は、年初1バレル108ドル台で始まったのち、一旦は114ドルに達したものの、2月中旬からは下落に転じ、107ドル台で当第1四半期を終えました。

(原油価格、為替レートの状況)

	ドバイ原油 (ドル/バレル)	為替レート (円/ドル)	為替レート (円/ユーロ)
平成24年12月期 第1四半期	116.5	79.4	104.1
平成25年12月期 第1四半期	108.1	92.5	122.1
増減	△8.4	+13.1	+18.0

※各数値は該当期間の平均値によります。

このような経営環境の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高7,592億円(前年同四半期比8.4%増収)、営業利益372億円(前年同四半期比230億円の増益)、経常利益365億円(前年同四半期比223億円の増益)となりました。なお、たな卸資産評価の影響等を除いた場合の連結経常利益相当額については178億円となり、前年同四半期に比して137億円の増益となりました。

各セグメントの業績は、次の通りです。

① 石油事業

当社グループの石油製品の販売状況は、原油価格が引き続き100ドル/バレルを超える高い水準での推移と円安進行の影響を受けて製品価格が上昇したことや、昨年がうるう年であったこともあり、結果として国内販売数量は前年同四半期を下回る結果となりました。一方、昨年末から年初にかけて厳しい冷え込みによりタイトな状況にあった国内製品需給環境を受け、四半期前半においては、石油製品マージンが比較的高い水準で推移しました。

このような状況の下、石油事業の売上高は7,202億円(前年同四半期比5.2%増収)、営業利益は347億円(前年同四半期比135億円の増益)となりました。また、たな卸資産評価の影響を除いた場合の営業利益相当額は160億円(前年同四半期比49億円の増益)となりました。

② エネルギーソリューション事業

太陽電池事業につきましては、昨年末からの引き続き旺盛な国内需要を背景に生産量を上回るペースでCIS薄膜太陽電池の出荷が続いています。また、当社100%子会社であるソーラーフロンティア株式会社と昭石エンジニアリング株式会社、ドイツの太陽光発電システムインテグレーターであるベレクトリック社の3社協働によるメガソーラープロジェクト第一号となる発電所が、宮崎県の矢野産業株式会社との協力のもと竣工しました。さらに、株式会社日本政策投資銀行と共同投資会社を設立し、国内大規模太陽光発電所プロジェクトの導入を資金面より支援していくための事業展開を開始しました。生産面では、年初から国富工場の稼働を高めCIS薄膜太陽電池の生産を拡大し、活発な需要に応じています。

昨年末に一時休止した宮崎第2工場での新製品生産に関する検討も目処が付き、本年7月の再稼働を目標に準備を開始しました。

電力事業につきましては、グループ内発電所が安定した稼働を継続しており、複数の販売チャンネルを通して電力供給することで、需給ギャップの解消に貢献しました。これらの取り組みの結果、エネルギーソリューション事業の売上高は370億円（前年同四半期比169.2%増収）、営業利益は20億円（前年同四半期比94億円の増益）となりました。

③ その他

その他に関しては、売上高は20億円、営業利益3億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1兆2,483億円となり、前連結会計年度末に比べ151億円増加しました。

負債は、9,528億円となり、前連結会計年度末に比べ66億円減少しました。なお、有利子負債（長期・短期借入金、コマーシャル・ペーパー及び社債の合計）残高は2,424億円となり、前連結会計年度末に比べ233億円減少しました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ217億円増加して2,955億円となりました。これは主に当第1四半期純利益等の増加要因が期末配当等の減少要因を上回ったことによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は21.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月14日に発表致しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は変更していません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって、予想と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,175	25,362
受取手形及び売掛金	377,552	343,644
商品及び製品	152,362	162,327
仕掛品	1,985	3,006
原材料及び貯蔵品	123,141	158,541
その他	38,699	37,264
貸倒引当金	△591	△477
流動資産合計	711,325	729,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	103,422	102,488
機械装置及び運搬具(純額)	147,409	142,605
土地	157,735	157,980
その他(純額)	22,096	24,442
有形固定資産合計	430,662	427,516
無形固定資産		
投資その他の資産	10,532	10,960
その他	81,344	80,971
貸倒引当金	△672	△727
投資その他の資産合計	80,672	80,243
固定資産合計	521,867	518,720
資産合計	1,233,193	1,248,388
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	336,884	363,047
短期借入金	65,933	74,665
未払金	172,522	159,695
未払法人税等	6,604	14,374
引当金	2,363	4,243
コマーシャル・ペーパー	26,000	9,000
その他	71,989	51,790
流動負債合計	682,297	676,815
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	138,794	138,754
退職給付引当金	74,493	74,294
特別修繕引当金	15,890	16,920
その他	27,933	26,019
固定負債合計	277,111	275,989
負債合計	959,409	952,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,197	34,197
資本剰余金	22,113	22,113
利益剰余金	193,250	214,470
自己株式	△184	△184
株主資本合計	249,375	270,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	400
繰延ヘッジ損益	125	434
その他の包括利益累計額合計	450	834
少数株主持分	23,957	24,152
純資産合計	273,783	295,583
負債純資産合計	1,233,193	1,248,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	700,725	759,275
売上原価	654,356	689,144
売上総利益	46,368	70,130
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	10,177	10,629
人件費	9,110	8,673
その他	12,923	13,617
販売費及び一般管理費合計	32,211	32,920
営業利益	14,157	37,209
営業外収益		
受取利息	44	38
受取配当金	330	237
持分法による投資利益	39	190
匿名組合投資利益	403	293
貸倒引当金戻入額	605	56
その他	586	324
営業外収益合計	2,009	1,140
営業外費用		
支払利息	1,109	1,108
為替差損	454	366
その他	419	323
営業外費用合計	1,983	1,798
経常利益	14,183	36,552
特別利益		
固定資産売却益	686	145
補助金収入	667	3,439
その他	155	61
特別利益合計	1,510	3,646
特別損失		
固定資産処分損	381	510
減損損失	188	60
たな卸資産廃棄損	—	167
その他	118	53
特別損失合計	688	792
税金等調整前四半期純利益	15,005	39,405
法人税、住民税及び事業税	6,782	14,649
法人税等調整額	1,214	△551
法人税等合計	7,997	14,097
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	25,307
少数株主利益	717	696
四半期純利益	6,290	24,610

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	25,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	290	30
繰延ヘッジ損益	11	309
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	69
その他の包括利益合計	287	409
四半期包括利益	7,295	25,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,554	24,995
少数株主に係る四半期包括利益	741	721

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油事業	エネルギー ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	684,816	13,745	698,562	2,163	700,725	—	700,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,641	1,208	3,849	1,368	5,218	△5,218	—
計	687,458	14,953	702,411	3,532	705,944	△5,218	700,725
セグメント利益又は損失 (△)	21,176	△7,393	13,782	387	14,170	△12	14,157

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産、建設工事、自動車用品の販売及びリース業等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△12百万円は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油事業	エネルギー ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	720,201	37,000	757,202	2,073	759,275	—	759,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,470	4,608	7,078	903	7,982	△7,982	—
計	722,671	41,608	764,280	2,976	767,257	△7,982	759,275
セグメント利益	34,743	2,092	36,836	364	37,200	8	37,209

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産、建設工事、自動車用品の販売及びリース業等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額8百万円は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。